

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2018年 5月 29日

福山市長 様

提出者

住所 福山市赤坂町大字赤坂1647番地の1

氏名 三谷建設株式会社 代表取締役 三谷哲也

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 084-951-1254

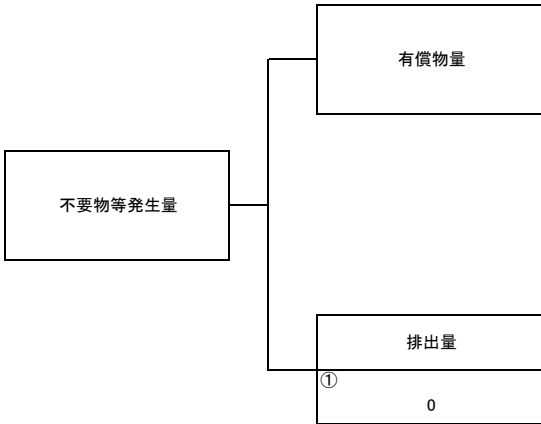
広島県生活環境の保全等に関する条例第85条第2項の規定により、平成 29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	三谷建設株式会社		
事業場の所在地	福山市赤坂町大字赤坂1647-1		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2017. 4. 1～2018. 3. 31		
産業廃棄物処理計画における目標値		条例別紙4のとおり	
項目	目標値	項目	目標値
排出量	400 t	全処理委託量	400 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	400 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

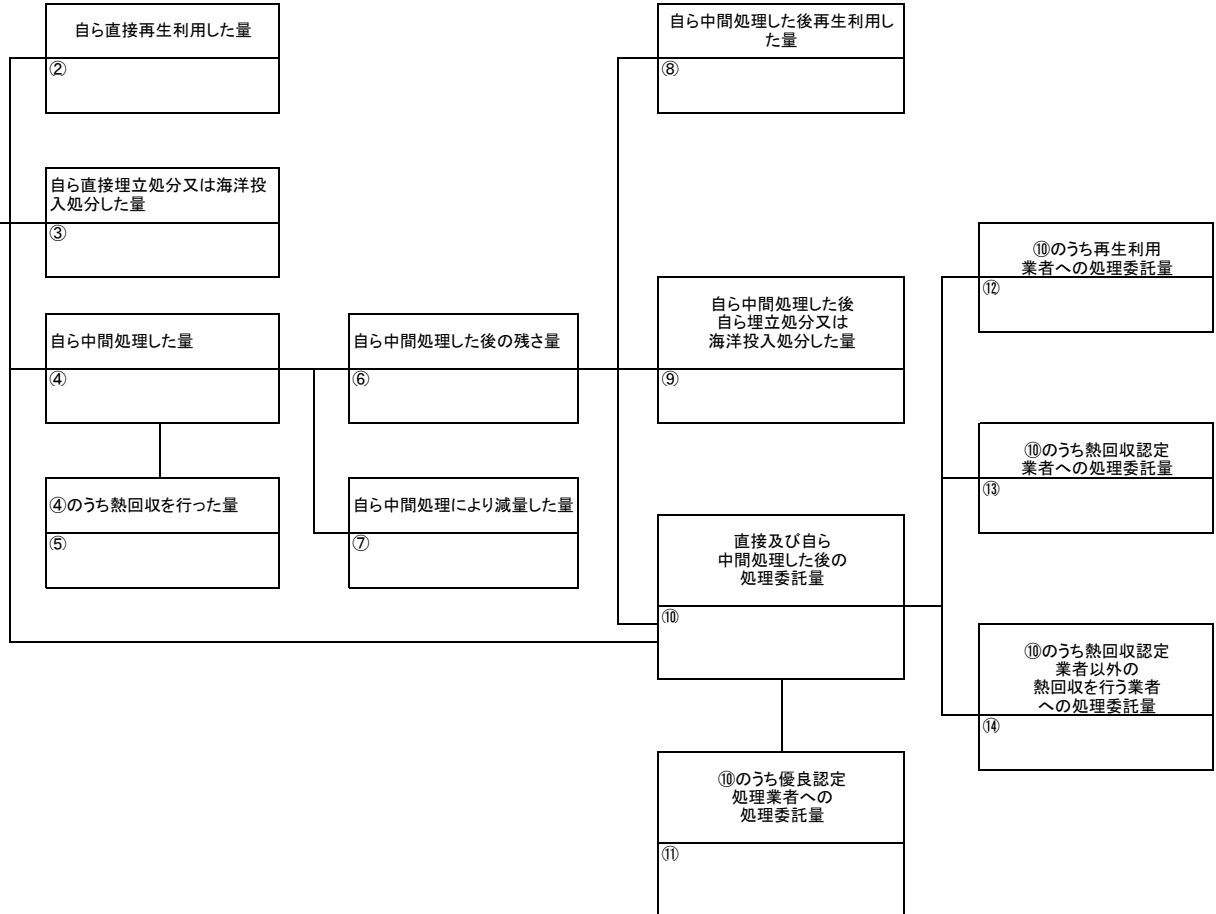
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:)

条例別紙3のとおり



項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

条例別紙3(条例-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(29年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	42.610									42.610		42.610		
汚泥														
廃油														
廃酸														
廃アルカリ														
廃プラスチック類	29.550									29.550		29.550		
紙くず														
木くず	329.915									329.915		329.915		
繊維くず	12.664									12.664		12.664		
動植物性残さ														
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず	77.150									77.150		77.150		
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	0.230									0.230		0.230		
鉱さい														
がれき類	3674.076									3674.076		3674.076		
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん														
水銀使用製品産業廃棄物	0.079									0.079		0.079		
廃石膏ボード	0.300									0.300		0.300		
合計	4166.574	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	4166.574	0.000	4166.574	0.000	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。
様式第22号の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑭)に示す量を表に入力。

単位:トン/年

	実績値									
	① 排出量	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
産業廃棄物の種類										
燃え殻	42.610	0.000	0.000	0.000	0.000	42.610	0.000	42.610	0.000	0.000
汚泥	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃油	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃酸	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃アルカリ	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	29.550	0.000	0.000	0.000	0.000	29.550	0.000	29.550	0.000	0.000
紙くず	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
木くず	329.915	0.000	0.000	0.000	0.000	329.915	0.000	329.915	0.000	0.000
繊維くず	12.664	0.000	0.000	0.000	0.000	12.664	0.000	12.664	0.000	0.000
動植物性残さ	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
動物系固形不要物	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ゴムくず	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
金属くず	77.150	0.000	0.000	0.000	0.000	77.150	0.000	77.150	0.000	0.000
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	0.230	0.000	0.000	0.000	0.000	0.230	0.000	0.230	0.000	0.000
鋳さい	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
がれき類	3674.076	0.000	0.000	0.000	0.000	3674.076	0.000	3674.076	0.000	0.000
動物のふん尿	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
動物の死体	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ばいじん	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
水銀使用製品産業廃棄物	0.079	0.000	0.000	0.000	0.000	0.079	0.000	0.079	0.000	0.000
廃石膏ボード	0.300	0.000	0.000	0.000	0.000	0.300	0.000	0.300	0.000	0.000
	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	4166.574	0.000	0.000	0.000	0.000	4166.574	0.000	4166.574	0.000	0.000

条例別紙4 (条例-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(29年度実績)

単位:トン/年

	目標値		実績値
排出量		①排出量	
	400		4166.574
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		②自ら直接再生利用した量	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		⑤自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		⑦自ら中間処理により減量した量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		③自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
全処理委託量		⑩全処理委託量	
	400		4166.574
優良認定処理業者への処理委託量		⑪優良認定処理業者への処理委託量	
再生利用業者への処理委託量		⑫再生利用業者への処理委託量	
	400		4166.574
熱回収認定業者への処理委託量		⑬熱回収認定業者への処理委託量	
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

様式第22号(第1面)の目標値を入力。

条例別紙3の実績値の合計量(黄色のセル)を入力。